

NEW

緩和ケアセンター新メンバー ご紹介

看護師 内川 弥生

看護管理室に配属され、主に緩和ケアセンター外来業務を担当しています。大学時代に地域看護学と看護研究に興味を持ち、地域に根付いた看護を志すようになりました。緩和ケア病棟の経験と看護学校での教員経験を活かし、専門性の高い緩和ケアが提供できるよう日々精進してまいります。緩和ケアは、がんと診断された時から患者・家族に寄り添っていくことが大事です。今後もさまざまな診療科の方と連携し、「緩和ケアに相談してよかった。」と思っただけのような看護を実践していきたいです。

管理栄養士 岡本 さやか

6月より緩和ケアチーム (PCT)の担当となりました、管理栄養士の岡本です。患者さんに食べる喜びを感じてもらえるよう、食事調整を行った方は、個別栄養食事管理加算 (70点/回) を算定しています。栄養剤の付加や摂取量確認のお願いなどでスタッフへ声をかけることができますので、よろしくお願いします。

薬剤師 藤谷 千紘

6月からPCTに参加するようになりました、薬剤師の藤谷です。普段は外来化学療法センターにて薬剤指導を行っています。患者さんが少しでも痛みや不安を感じずに、安心して生活できるようにサポートできたらいいなと思います。薬について相談があればいつでも声をかけてください。よろしくお願いします。

10月3日 (月) ~7日 (金)
「ホスピス緩和ケア週間」
イベントを開催しました。



開催期間中には、緩和ケアに関連した動画上映、ポスター展示、パンフレット等の配布を一階外来ロビーで行いました。お立ち寄りいただいた方からは、「がんじゃないけど緩和ケアは皆必要ですね。」「いずれは最期の時のことを考えなきゃいけないと実感しました。」などの言葉をいただきました。また、当院でご家族を亡くされたご遺族が外来に来られていて、当時の思い出など故人を偲びながらお話をさせていただく場面もありました。今後も、早期からの緩和ケア～エンド・オブ・ライフ・ケア、ご遺族のサポートも含め、緩和ケアがより身近になるように普及や啓発活動に取り組んでいきたいと考えています。

がんセンター・緩和ケアセンターの ポスターができました

Kitakyushu Municipal Medical Center

どんなときも“あなたらしく生きる”を
がんセンターはサポートいたします

がんセンター

がん相談支援センター
がん患者サロン
ピアリングステアム

緩和ケアセンター
がん看護外来

外来化学療法センター
がんゲノムセンター

Kitakyushu Municipal Medical Center

患者さんやご家族の身体や心などの
様々なつらさを和らげ、自分らしく
豊かな人生を送ることができるよう
専門的に支えていきます

緩和ケアセンター

緩和ケア病棟
緩和ケアセンター外来

緩和ケアチーム
がん看護外来

わたしたちは、いつも、あなたと共にあります
治療のこと、暮らしのこと、仕事のこと
家族のこと、大切なこと、なんでもご相談ください
まずは、がん相談支援センターにお越しください

ご利用について
● 外来に来院しながら
● 専門認定看護師による相談
● 治療を受けている病棟で
● 専門病棟に入院して



北九州市立医療センター
(お問い合わせ) 緩和ケアセンター